令和8年度版「学力向上ポートフォリオ（学校版）」【上大久保中】

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する資質・能力	・各教科における基礎的な知識・技能の定着 ・授業を自ら振り返り家庭でも学習できるような主体性 ・自分の考えをしっかり持ったうえで、話し合い活動や共有活動などを行い、他者の意見を参考にしたり、自分の考えを広げる力 ・学習した知識を活用して、思考・判断・表現する力
⇓	
実施する学力向上策【時期・頻度】	①習熟度別ドリル学習「上トレ」（国語の読解問題および数学の計算問題を中心に生徒それぞれが自分の習熟度に応じたペースで学習する時間）を設ける。【通年・各学年週1回】 ・学習習慣と基礎・基本の定着のために、各教科で小テストや基礎・基本の振り返りを定期的に実施する機会を設ける。【通年・不定期】 ・本校の実情に合わせた、協働的な学びの実践例を各教科ごとに設定し、課題となっている思考・判断・表現の力を養う時間を作る。【通年・毎授業】 ・統一授業モデル「上中スタンダード」で生徒が個人で目標を設定し、話し合い活動などを通して生徒が意欲的に取り組めるような授業を展開する。【通年・毎授業】

⑤	年度末評価	
学力向上策の実施状況	評価（※）	
⇓		
今年度の成果と次年度の課題		

※評価　A 8割以上（達成）B 6割以上（おおむね達成）C 6割未満（あと一歩）

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
⇓	
結果から考えられる児童生徒の実態	

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
⇓	
結果から考えられる児童生徒の実態	

③	中間評価	
学力向上策の実施状況	評価（※）	
⇓		
学力向上策の見直し		

※評価　A 8割以上（達成）B 6割以上（おおむね達成）C 6割未満（あと一歩）